

東海体育学会講演会・シンポジウム

愛知・名古屋2026大会が 私たちにもたらすもの

スポーツ、地域、そして未来へのレガシー

2026年 7月11日 (土)

14:00~17:00
(13:30開場)

司会・趣旨説明 富岡 徹 (名城大学)

会長挨拶 石垣 享 (愛知県立芸術大学)

第一部 2026愛知・名古屋アジア・アジアパラ大会準備状況と大会が私たちにもたらすもの

特別講演 中森 康弘 (公財)愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会副事務局長

第二部 国際大会に参加した方々からの声と市民のサポート

シンポジウム ファシリテーター：兒玉 友 (日本福祉大学)

01 コーチの視点から 笠松 和永 (笠松体操クラブ) メキシコ・ミュンヘン五輪出場、指導者として多くの著名選手を輩出

02 パラ選手の視点から 伊藤 則子 (中日新聞社/名古屋スマッシュ) 東京パラリンピック・バドミントン銅メダリスト

03 ボランティア参画の視点から 澤田 良樹 ((公財)愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 ボランティア課課長)

第三部 情報交換会

会場

名城大学ナゴヤドーム前キャンパスDS-102

申込はこちら▶

締切：7月4日(土)

※当日参加も可能ですが、事前登録にご協力ください



アクセス

地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩約3分

JR中央本線大曾根駅徒歩約10分

公共交通機関をご利用ください

参加無料

主催：東海体育学会 学会ホームページ：tspe.jp または右QRコード

協力：(公財)愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

後援：愛知県、名城大学

問い合わせ：東海体育学会企画委員会委員長 名城大学 富岡徹 ✉️ : tomioka[at]meijo-u.ac.jp

